

(清須市)

市町村の 基本情報	学校数	小学校 8 校、中学校 4 校		
	地域学校協働活動推進員	統括的な地域学校協働活動推進員		1 人
	地域学校協働活動推進員等の配置	地域学校協働活動推進員		25 人
	状況	統括コーディネーター		0 人
		地域コーディネーター		0 人
	CS 及び地域学校協働本部設置状況	CS を導入している学校数	小 8 校	中 4 校
	地域学校協働本部がカバーしている学校数	小 8 校	中 4 校	



(活動の実際)

新川中学校での取組 図書ボランティア『移動学校配本』と『掲示板づくり』

(目的)

- ・コロナ禍で、学校図書室が閉鎖した。「図書」だけでも生徒たちに届けたいという思いで、清須市立図書館より、毎学期 175 冊(25 冊×7 箱)の図書を届けてもらう事業を開始した。
- ・図書ボランティアの活動として、掲示板におすすめ本の紹介を載せ、生徒たちに本を身近に感じてもらい、本を手にとってもらう活動を始めた。

(活動内容)

- ・短い休み時間に、「学校図書室まで生徒が行けない」「他学年が利用できない」ということから、図書館から借りた図書を「移動図書館」という形で、毎週 2 回昼休みに、1 階の昇降口に並べ、図書委員とボランティアが貸し出しを行っている。
- ・図書室、各学年の掲示板、1 階昇降口の掲示板で、おすすめの本を紹介している。

(活動で意識していること)

- ・図書担当の先生や図書委員にリストアップしてもらった本を、各学年の掲示板に POP を使ったおすすめ本の紹介等を作り、分かりやすく掲示している。
- ・休み時間を有効に使うため、準備・片付けをボランティアが行い、実際の貸し出しは、図書委員が行う。
- ・生徒の好きな本のリサーチを行い、市立図書館に伝え、配本に生かしている。

(◎成果と●課題)

- ◎学校図書室では借りることのなかった生徒たちが、本を手にするようになった。
- ◎ボランティアと図書委員、生徒たちの交流の場となった。
- 週に 2 回の短い時間なので、生徒たちがじっくり本を選ぶ時間がない。
- 1～3 年生まで、どの学年からも来ることができる場所に設定したが、生徒たちが多すぎると場所が狭い。

(関係者の声)

- ◎図書館にはなかなか来られない中学生に、図書館の本を借りてもらえるのはうれしいです。(図書館)
- ◎掲示板は毎回工夫されていて、生徒も興味をもって見えています。(教員)
- ◎先生や中学生が掲示物を見て反応してくれたり、本の貸し出しが前年度より増えたりしていると聞くと、やりがいを感じます。(学校支援ボランティア)
- ◎毎回、新しい本が届くのが楽しみです。(1 年生徒)